

## 市内団体と市議会・議会改革特別委員会 意見交換会の実施概要（報告）

開催日時 平成22年8月2日 10:00から  
" 18:30から  
平成22年8月6日 10:00から

開催場所 市役所北別館4階 第1会議室

参加団体 10団体、47人

レディースネットワーク、おおむた女性会議21、大牟田市小学校  
父母教師会連合会  
大牟田市中学校父母教師会連合会、大牟田商工会議所、大牟田青年  
会議所、連合福岡南筑後地域協議会  
大牟田市町内公民館連絡協議会、大牟田市民生委員・児童委員協議  
会、大牟田市社会福祉協議会

### 開催趣旨

仮称・大牟田市議会基本条例の骨格案を説明し、これに対する意見交換を通じて、  
基本条例制定や議会全般に関する改革の参考とするため。

意見交換会で出された意見・要望（主なものを要約記載）

### 1. 仮称・大牟田市議会基本条例骨格案に関する意見・要望

- ・ 条例制定の背景については、もっと詳しく書き込まないと条例制定の意義が市民には伝わらないのではないかと。また、市民自らの責任で云々といった記載があるが、こうした記載は市民に責任転嫁をしているイメージであり、議員は市民の代表といった視点を持ってもらいたい。
- ・ 市民意見の聴取については、人を集める工夫が大切であり、また、議会報告会の開催時期を年度当初に決めると地域としては行事日程が組みやすいので配慮されたい。
- ・ 仮称・政策等調整委員会については、会派の垣根を越えてしっかり活動してもらいたい。また、同委員はその都度選ぶのではなく常任がいいのではないかと。さらには、専門家の参加も考慮すべきではないかと。
- ・ 本会議の充実については、同じ質問項目が多く、それに対する答弁も同じ内容に

なっているので工夫してもらいたい。

- ・情報発信の充実については、議会の広報活動にもっと力を入れていくべきであり、議員が地域にもっと出向くとか、議会講座の実施などに取り組んでもらいたい。
- ・議員定数については、多様な市民意見をくみ上げる上で、安易に削減してほしくない。
- ・議員定数については、議会の果たすべき役割を全うする人数を示してその数を定数とすべきではないか。
- ・議員報酬については、財政上の問題から削減するのではなく、議員活動に必要な額は支給すべきではないか。
- ・議会事務局の体制整備については、議会活性化のためには重要であるため、どう議会事務局の機能を発揮させていくか十分検討されたい。

## 2 . 議会全般に関する意見・要望

- ・議会改革に取り組む姿勢については、一定の評価をするが、まちづくりに対する理念を一致しておくなどして、絵に描いた餅にならないように実効性ある改革にしてもらいたい。一方で、今ごろ改革に取り組むことについては遅いと感じる。
- ・議会のチェック機関としての役目から考えて、きちんと議会意見が反映できているのか確認をすべきではないか。
- ・選挙の時にしか議員が見えないといった感じがする。もっと日常活動を充実すべきだ。
- ・これからは会派の垣根を越えて活動しようということだと思うが、これまでの会派活動のやり方のままでは変わっていかないのではないか。
- ・議員がベクトルを同じ方向にすることは良いことと思う。それでも各議員で相違点があると思うので、その相違点が市民にもわかると良いのではないか。
- ・これからは党利や党派といった目線から市民目線になろうという取り組みだと感じる。こうしたことはもっと市民にアピールしていくことが必要だが、まだまだ焦点が定まっていないと感じる。単なる議会だけの取り組みにとどまってはだめである。
- ・頑張ろうという姿勢はすばらしいと思う。条例の内容については市民意見を聞きながら柔軟に対応してほしい。

意見交換会で出されたご意見・ご要望を参考としながら、現在、仮称・大牟田市議会基本条例の策定作業を進めています。

また、議会全般に関するご意見・ご要望につきましても、今後の議会運営の参考にさせていただきます。